



「象山記念館 展示リスト」

2024年4月24日（水）～2024年6月30日（日）

※展示の日程・内容は変更する場合があります。

象山記念館

象山記念館は、象山没後100周年にあたる昭和39年(1964)に記念祭が行われたことをきっかけに、象山の遺墨・遺品を一般公開する施設の建設が持ち上がり、有志による寄付で昭和40年に展示施設が完成した。その後昭和42年(1967)3月31日に長野市に寄贈され、4月1日開館。現在にいたる。

佐久間象山 文化8年(1811)～元治元年(1864)

佐久間象山は松代藩の下士・佐久間国善の長男として松代町浦町に生まれた。八代藩主・真田幸貫に見いだされ、海外事情を研究。オランダ語を学び、西洋の新しい知識や技術と、東洋の朱子学とを合わせた「東洋道徳・西洋芸術」の考え方のもと、江戸で砲術の塾を開き、吉田松陰や勝海舟、坂本龍馬など、幕末から明治維新に活躍する人材を育てた。象山は詩文、漢文、琴、武術、蘭学、医学など多彩な才能を発揮した。嘉永7年(1854)、弟子・吉田松陰の外国密航未遂事件に連座して松代に蟄居。その後、元治元年(1864)幕命により上洛。京都で公武一和を目指し活動する中、同年7月11日、京都三条木屋町で暗殺された。54歳。

展示資料一覧 旧館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
1 佐久間氏略譜		天保5年(1834)		1幅	個人
2 監察日記(書抜)		文政8年(1825)4月		1冊	
3 月次講釈助申付書		江戸時代末期		1点	象山神社
4 横浜警衛隊布列図	樋畑翁輔	嘉永7年(1854)		1巻	
5 軍議役仰付書		嘉永7年(1854)		1点	
6 カメラ(留影鏡)模型				1式	立岩家資料
7 水盛器(測量用水準器)				1点	
8 蘭引(らんびき)				1点	松代小学校
9 象山先生を斬った河上彦斎	原 淳造	昭和24年(1949)7月		1点	
10 高野車之助書状 依田宛		元治元年(1864)7月12日		1点	近山コレクション
11 象山墓碑	佐久間恪二郎	元治元年(1864)		1点	
12 贈位書写 正四位 佐久間象山		明治22年(1889)		1点	
13 象山神社境内図(案)		昭和10年頃(1935)		1点	
わ が 家 の 象 山					
14 大瓢歌 六曲屏風				1隻	個人
15 槌槌爾 扁額				1点	個人
16 地震予知器	佐久間象山考案	安政		1点	個人
17 象山先生像	寺瀬黙山			1点	

新館展示室（佐久間象山遺墨コレクション）

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
18 大筆				1本	象山神社
19 水墨山水画(レプリカ)	佐久間象山	(安政4年・1857)		1幅	象山神社
20 桜賦(レプリカ)	佐久間象山	(万延元年・1860)		1幅	象山神社
21 七言絶句「江城五月雨蕭」	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
22 七絶四首(望不崩隄追慕先考詩)	佐久間象山	天保4年(1833)		1幅	坂本コレクション
23 七言絶句「暁揚鞭策到」	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
24 山水図	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
25 つきかげは	佐久間象山	安政4年(1857)		1幅	坂本コレクション
く ら べ て 見 よ う					
26 画賛山水	佐久間象山	嘉永元年(1848)		1幅	宮下氏寄託
27 山水図	佐久間象山	天保6年(1835)		1幅	近山コレクション
28 恭聞所作桜賦蒙天覧	佐久間象山			1幅	
29 恭聞所作桜賦蒙天覧	佐久間象山			1幅	大内コレクション
30 佐久間神溪翁詩文	佐久間神溪			1巻	近山コレクション
31 唐墨「葳煙 書素功防古」	佐久間象山所用			1点	近山コレクション
32 硯	佐久間象山所用			5面	象山神社寄託
33 愛用の急須	佐久間象山所用	江戸時代末期		1点	松代小学校
34 象山遺愛の品 バックルとオランダ語メモ帳	佐久間象山所用			1点	象山神社
35 はえ追い	佐久間象山所用			1点	象山神社
36 陣羽織	佐久間象山所用			1点	大内コレクション
37 佐久間象山印譜集	佐久間象山			1点	坂本コレクション
38 佐久間象山印章	佐久間象山所用			5点	近山コレクション
39 佐久間象山印譜	佐久間象山所用			1点	近山コレクション